

決算

ディスクロージャー

ディスクロージャー
日本のすべての株式会社には、**決算の開示義務**があります(会社法440条)。
今、**取引先**や**社会**から求められているもの、それはコンプライアンスです。

決算の開示方法(公告方法)とその差異

株式会社は、公告方法として次のいずれかを定款で定めることができます。



- 1 電子公告：5年間継続してBS等を全文掲載
- 2 日刊紙：BS等の要旨で可。費用は数十万円になることも
- 3 官報：BS等の要旨で可。日刊紙より相当廉価

官報決算公告のご案内

官報が多くの企業に選ばれている理由は、**費用の安さ**ではありません。

信頼の実績

決算公告の開示は取引先や社会へのアピールにもなります。
国の公報である官報は年間4万件の掲載実績を持ち、信頼性も十分です。

手続きも簡単

まずはお近くの官報サービスセンター又は官報公告等取次店へ。
ベテランのスタッフが丁寧にご案内します。



貸借対照表の要旨でOK

2枠 81,765円(本体 74,332円)

大会社以外の会社

3枠 122,647円(本体 111,498円)

第○期決算公告		令和○年○月○日	東京都○○○区○○○丁目○番○号
貸借対照表の要旨(令和○年○月○日現在)		○○○○株式会社	
代表取締役 ○ ○ ○ ○		単位：千円	
科	目	金額(千円)	
資産部	流動資産	445,113	
	固定資産	17,240	
合計		462,354	
負債及び純資産部	流動負債	92,325	
	固定負債	6,275	
	株主資本	363,754	
	資本剰余金	15,000	
	資本準備金	140,368	
	(資本準備金)	(140,368)	
	利益剰余金	208,386	
	(利益準備金)	(3,750)	
	(その他利益剰余金)	(204,636)	
	(うち当期純利益)	(62,173)	
合計		462,354	

第○期決算公告		令和○年○月○日	東京都○○○区○○○丁目○番○号	
貸借対照表の要旨(令和○年○月○日現在)		○○○○株式会社		
代表取締役 ○ ○ ○ ○		単位：千円		
科	目	金額		
資産部	流動資産	696,398	388,231	
	固定資産	97,642	148,174	
繰延資産		1,376		
負債合計		536,405		
株主資本		259,011		
資本剰余金		48,200		
資本準備金		23,400		
利益剰余金		23,400		
利益準備金		187,411		
その他利益剰余金		12,050		
(うち当期純利益)		175,361		
純資産合計		(22,830)	259,011	
資産合計		795,416	負債・純資産合計	795,416

大会社(公開会社) 4枠 163,530円(本体 148,664円)

第○期決算公告		令和○年○月○日	○○○県○○○郡○○○町○○○番地	
貸借対照表の要旨(令和○年○月○日現在)		○○○○株式会社		
代表取締役 ○ ○ ○ ○ ○ ○		単位：百万円		
損益計算書の要旨		(自 令和○年○月○日)		
		(至 令和○年○月○日)		
		単位：百万円		
科	目	金額		
資産部	流動資産	3,320		
	固定資産	3,710		
有形固定資産		3,505		
投資その他の資産		203		
負債部		4,598		
固定負債		1,409		
負債合計		6,007		
純資産部		973		
株主資本		1,000		
資本剰余金		27		
その他利益剰余金		△ 27		
評価・換算差額等		50		
その他有価証券評価差額金		50		
純資産合計		1,023		
資産合計		7,031	負債・純資産合計	7,031
売上高		21,100		
売上原価		14,080		
売上総利益		7,020		
販売費及び一般管理費		6,777		
営業利益		243		
営業外収入		26		
営業外費用		104		
経常利益		165		
特別損失		56		
税引前当期純利益		109		
法人税、住民税及び事業税		1		
法人税等調整額		△ 41		
当期純利益		149		